

『 10年後の静岡を考える 』

主催: 静岡市清水産業・情報プラザ (指定管理者: 静岡商工会議所)

共催: 新産業開発振興機構

今回は、東海大学にご協力いただき、第138回の講演会を開催いたします。今回はコロナウイルス感染防止の為、会場聴講とオンライン講演会とさせていただきます。多数の方のご参加をお待ちしております。ぜひこの機会にご参加いただき、今後の事業活動等にお役立ていただきますようご案内申し上げます。

開催日時 2022年6月29日(水) 17:00~18:30  
 方 法 会場聴講: 定員30名 静岡市清水産業・情報プラザ 3階研修室  
 オンライン聴講: 定員なし \*申込受付後 URL アドレスをご連絡いたします

講演 1 『 静岡キャンパス・人文学部がめざす人材育成 』  
 東海大学 人文学部 人文学科 教授 川崎 一平 氏 (人文学部長)  
 講演 2 『 海洋学部のこれまでの10年とこれからの10年 』  
 東海大学 海洋学部 海洋理工学科 海洋理工学専攻  
 教授 齋藤 寛 氏 (海洋学部長)

参加料 無料  
 定 員 会場聴講 30名 オンライン聴講 (Zoom ウェビナーを使用します)  
 申込方法 下記申込書に記入して Fax、E-mail で申し込み下さい。  
 \*オンライン聴講の場合は必ずメールアドレスをご連絡下さい。  
 事務局 静岡商工会議所 産業振興課 (担当: 岸端、堀川)  
 TEL:054-355-5400 FAX:054-352-7817 E-mail:info@siip.jp



第 1 3 8 回 「産学官交流」 講演会 (東海大学) 参加申込書

2022年6月29日(水) 開催

Fax 054-352-7817

事業所名			
TEL		FAX	
参加者	氏名	所属・役職	
	※参加項目にレ点を付けてください <input type="checkbox"/> 会場聴講 <input type="checkbox"/> オンライン聴講(メールアドレス: _____)		

※申込書にご記入いただいた情報は、当日名簿として利用するほか、商工会議所からの各種連絡・情報提供に利用する事がありますのでご了承ください。又、今後の『産学官交流会』のご案内を送付させていただきます。(原則 E-mail 案内とさせていただきます。)

## 講演1 『 静岡キャンパス・人文学部がめざす人材育成 』 東海大学 人文学部 人文学科 教授 川崎 一平 氏（人文学部長）

2022年4月、東海大学静岡キャンパス（旧・清水キャンパス）に人文学部が誕生しました。若者の人口流失は、静岡市でも課題のひとつです。この課題解決のためにも、人文学部では、地域連携型教育を推進するとともに、静岡の発展に貢献できる人材育成を目標としています。若者たちが、地域社会、地域産業に魅力を感じ、将来にわたって静岡で活躍できるように、人文学部では少しユニークな教育方法を開発しています。今回の講演では、私ども新学部の取組みをご紹介させていただき、10年後の静岡を支える人材育成について、皆さまと共に考えてまいりたいと思います。



【略歴】 南山大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得。人間環境大学助教授、教授を経て、2003年より東海大学海洋学部教授。海洋学部学部長補佐、副学部長、2022年、人文学部学部長。専門は、文化人類学。監修『THE DEEP SEA 日本一深い駿河湾』静岡新聞社。共著『生き方としてのフィールドワーク、』編著『人文学と出会うとき』東海大出版部。

## 講演2 『 海洋学部のこれまでの10年とこれからの10年 』 東海大学 海洋学部 海洋理工学科 海洋理工学専攻 教授 齋藤 寛 氏（海洋学部長）

1962年にここ清水に、日本唯一の「海洋学部」が誕生し、それから60年が経過しました。これまでに何度か改組を行ってきましたが、最近では2011年に実施し、8学科・専攻の構成となりました。今回2022年の改組により、人文学部が誕生し、海洋学部としては4学科・専攻に変わりました。海洋学部のこれまでの10年間を振り返り、2022年4月に誕生した海洋学部のこれからの10年について考えます。目の前に広がる日本一深い駿河湾の研究を続けることが、東海大学海洋学部の使命の一つであると思いますが、10年後の静岡を一緒に考えましょう。



【略歴】 北海道大学大学院理学研究科博士課程修了 理学博士、東海大学理学部化学科助手・助教授・教授を経て2011年 海洋学部水産学科教授、2021年より海洋学部長、2022年より海洋理工学科海洋理工学専攻教授、生物と環境に関する研究を行っている。